

大阪高圧ガス熔材協同組合

常務理事 境 順子

「新春座談会 in 大阪」 ～次世代が描く業界の未来への提案～

2025 年 9 月 12 日

背景

1. 背景と問題提起

高圧ガス業界において、組合の存在目的は「自主保安」を中心に、全溶連も大阪高圧ガス熔材協同組合もその役割を担ってきました。

「自主保安」は基盤でありながら、KHK(高圧ガス保安協会)やJIMGAなど専門機関でも担える領域でもあり、将来を見据えて、もうひとつの目的「自主的な経済活動支援」の強化を検討すべきと考えました。

それは「組合員が主体的に集い、学び合い、挑戦を共有する“場”をつくること」にあります。

現状の課題：

- ・経営者中心の会合は功労者が生まれやすい一方、若手や後継者、業界の担い手の参加が高まりにくい
- ・世代交代が急速に進む中で、後継者・現役世代が学び・挑戦を共有できる機会が不足
- ・全国的には「地域連合」的ネットワークが予測されるが、情報共有の仕組みはまだ整っていない

といった課題を打開し、組合を未来へと進化させるきっかけとして、「新春座談会 in 大阪」を活かしていければと思います。

企画概要

1. **全国会報誌「新春特集」**: 地方にて若手・後継者による座談会を開催し、誌面記事化（来春は大阪）
2. **動画作成・組合PR**: 全溶連と大阪組合の共同でPR動画を制作、活動や取組を紹介
→ 各社ホームページに「全溶連バナーリンク」を推奨
3. **Webで地域連合を見据えたつながりづくり**: 会報誌・動画など連動した特設ページを開設し、将来の「全国地域連合＋Web共有」の第一歩とする

目的

全国（全溶連）の視点

「自主保安＋未来共創」を掲げ、全国を束ねる旗振り役となる

地域組合とのつながりを強める基盤づくり

地域（大阪組合）の視点

若手・後継者が全国の舞台で声を発信する機会を得る

「経営者中心」から「次世代」「企業主体」の組合への転換を示す

大阪が全国連携のハブとなる役割を見据える。

メリット

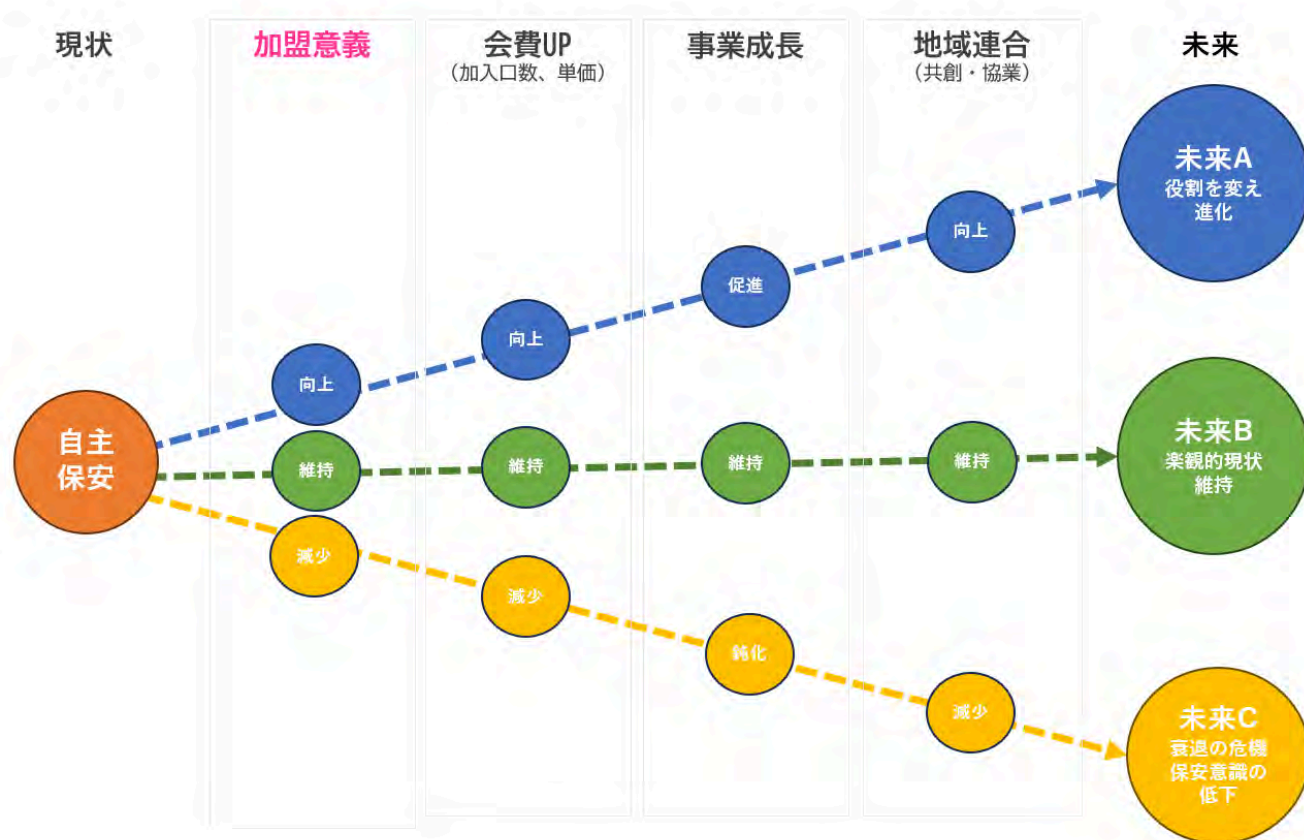
1. **会報誌＋動画＋Web連動**という新しい広報スタイルを試行
2. 若手・後継者が主役となることで、組合参加の魅力を高め、**活性化を促進**
3. 「大阪発 → 全国へ」というモデル事例として、**他地域へ展開可能**
4. 全国的に「組合は安全を守るだけでなく、**未来を共に描く場**」という**新しい意義**を提示

予算(概算)

- ・撮影・動画編集費: 約30万円
- ・会場費・備品: 約5万円(会員からの無償提供があれば0円)
- ・記録・記事編集サポート: 約5万円(事務局や委員代行で0円も可)

合計: 約40万円(全溶連・大阪組合で折半 各15~20万円)

未来ビジョン(3つのシナリオ)



→ 今回の座談会は 未来Aの実現に向けた第一歩 となる。

まとめ

本企画は、恒例の「新春座談会」を記事から、組合活性化のきっかけに進化させる試みです。

- 組合を未来へと進化させる予告編となる
- 全国（全溶連）は「地域連合ネットワーク」への第一歩を示す
- 大阪組合は「次世代主体の組合像」を全国に発信する

地域組合と全溶連の双方にとって、加盟意義を高める新しい挑戦としてご提案申し上げます。

